明るい家庭づくりの育成部門を担当して（下）

横越下　加藤　守

親と子が一体になって、活動すればおのずとよりよい「教育的環境」を醸成する。多勢で参加し手をとりあって活動の〃輪〃になっていると一層、親子の愛情連帯の愛情が湧出てくる。みんなうちとけあって、本当に解放されたような気分になるから不思議である。

私共の小学生は、村民スポーツ大会において、ボートボールで二連勝している。優勝の秘決はなんであろうか。それは「物心両面の教育的環境づくりの場」に他なるまい。いつも優勝候補でありながら二年連続二位に甘んじたSチームの無念さ！「あの父兄の応援がなければ私達は優勝出来たのになあ…」。私共の応援は優勝することが目的ではない。児童にいつもやかましく語る。「絶対に怪我をせぬよう、ただベストを尽すのみである。」

子ども達は毎日、毎日遊びのみにあけくれてはいない。スポーツを通じての〃チームワーク〃の賜は学習面にも大きな効果をもたらしている。

夏休みの研究課題一つとって見ても、友達同志で共同研究をすすめているグループもいくつか見い出すことができた。今後も私共の余暇時間は増すであろう。この時こそ、いや今から大いに親と子が共に遊びたいものである。この遊びが子ども達には「心身の成長の糧に」父兄には「体力づくりストレス解消に」そして地域には「部落連帯のキズナをかもし出す」ことを。

今迄の私共の運動には「三つの〃輪〃のサイクル」を見い出すことができる。先づ、話合いの〃話〃から参加する。それが大きな〃輪〃になり、みんなでなごむ〃和〃になるということを。

今後とも私共は「明るい家庭づくり」いや「明るい部落づくり」のために、この「三ッの〃輪〃のサイクル活動」を維持発展させ、増々大きな〃輪〃のサイクルにしなければと。

今迄私共のためにご指導、ご支援下さいました村、県のみなさんに深く感謝申し上げます。

サイクリング出発前の準備体操

読書感想文

なぜベストをつくさないのか

ジミー・カーター著

小杉　今井源吾

アメリカジョージア州、田舎町の一農民から州知事をへて、大統領予備選挙では、民主党の各候補者を破竹の勢いで破り、大統領候補に指名され、全世界注目の中で行われた大統領選挙では、現役の大統領を破って当選。その就任式では形破りなリラックスムードで民衆をわかせたことは今でも記憶に新しい。

ジミーカーター著「なぜベストをつくさないのか」を読み終った時、感動でいっぱいであった。

著者は先づ始めに……と題して二つの問いかけをしている。「我々の政府は、誠実で嘘をつかず、公正で秘密をもたず、思いやりのある政府になりうるだろうか。」そして「この政府は行政能力のある政府、となりうるだろうか」……と疑問をなげかけて、著者自身の経験や観察に基づいて、その理想と信念をかたりかけている。

若くして海軍に志願し、原子力潜水艦第一号の搭乗員として服役中のこと、最も尊敬している上官のリッコーバー大将に「君は士官学校での成績は学年で何番目かね」ときかれた。「はい、八百二十人中の五十二番でありました」と答いて、実は「ほほ……」とおほめの言葉の一つも期待していた。

返って来た言葉は「君は、ベストをつくしたのかね。」……それであった。「いいえいつもベストをつくしたわけではありません」と答えた。

「なぜベストをつくさないのかね」……その言葉を私は決して忘れることは出来ない言葉であった。その瞬間、ただ身を震わせて座っていたのであった。……と述懐している

「Why Not The Best」

何と味わいのある言葉でしょうか。この本を読んでいくうちに私はかって日本にも「日本列島改造論」なる著書をひっさげてハデにぶちあげてさっそうと登場した総理大臣がおったことを思い、その全く対照的なことにとまどいを感じる。

アメリカ人のもつ大陸的、ダイナミックな魅力には少し劣るかもしれないが、誠実で嘘をつかず、公正で、家庭を大切に、そして自然を大切にと全世界に呼びかける人、そして、常に国民のために、アメリカ、いや世界の平和を守るために「ベスト」をつくしてくれるであろう大統領を選んだアメリカ国民の賢明さをこの本を通して感じとることが出来る。

（読書クラブ「あすなろ」会員）

スポーツで汗を流してみませんか!!

ママさんバレー教室募集

会場　小学校体育館
開設日　毎週金曜日

スポーツには、楽しむもの、体を鍛えるもの、競技を争そうもの等いろ〳〵あります。今回はその中から楽しみながら、美容と健康のために、ということで、ママさんバレーチームを作りたいと思います。

七月には二市中蒲ママさんバレーボール大会が横小で開かれます。多くのお母さん方が参加されますよう期待しています。

申込み　横越村公民館

海外視察記⑥

民族が異っても心は一つ

藤山　田村泰一

「ホームステイ」二日目は各宿泊家庭の子供達と一緒にバスに乗り込んで行動を伴にしました。

私の宿泊した家は、平屋建てのれんが造りで電化製品も日本と同じ様なものが備っていました。約日本円で二千万円位い要したそうです。

この国では、女性の職業の花形は教師だそうです。私の宿泊した家の娘デビィも先生に成りたいと言っていましたが、しかし、先生になる為には日本の医者になる位い難しいそうです。彼女の姉は、現在医者で、その上の兄は、庭師であると言っていました。

この国では、大学を卒業する人は、ほとんどいなく、手に職を持った方がむしろ収入は良いという事です。それに大学を卒業しても就職は、斡旋しないという事ですので、私達日本人には、少々理解しがたいです。

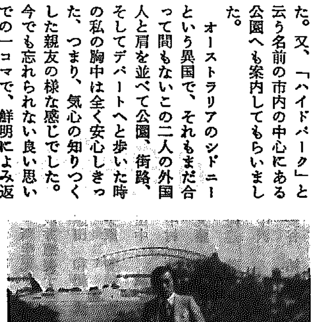
こんな具合に二晩目には、お互いの国の事情について話し合い勉強になりました。

最後のお別れの日に、私はまだお土産を買っていなかったのでシドニー市内へ、案内して頂きました。ショッピング後にシドニーで一番高いという五十四階建の「スクエアビルディング」へ連れていってもらい、市内を展望しました。又、「ハイドパーク」と云う名前の市内の中心にある公園へも案内してもらいました。

オーストラリアのシドニーという異国で、それもまだ合って間もないこの二人の外国人と肩を並べて公園、街路、そしてデパートへと歩いた時の私の胸中は全く安心しきった、つまり、気心の知りつくした親友の様な感じでした。今でも忘れられない良い思いでの一コマで、鮮明によみ返って来ます。

この様にして、私は、この家庭に大変お世話になってまいりました。本当に得がたい貴重な体験をし、「民族が異っても心は一つなんだ。」と云う事が実際に理解出来ました。それに、この国の一般事情、国民性も少なからずともわかり、非常な満足感と共に無事全日程を終え、私達第八回新潟県青年海外派遣団員は全員元気でシドニー発のカンタス航空の夜行便で帰国出来ました。

出発に際しては村の皆様、青年団の方々には、大変お世話になった事を感謝しております。（完）



（ハーバーブリッジオペラハウスを背景に）

第十回俳句作品公募

一位に神田初鳥氏（横越中）

春の月、種蒔、雲雀を句題に、第十回俳句作品公募を本紙4月号で行ったところ、これまで最高の応募作品がありました。（四十二名）

作品審査には、大沢美雪先生（大江山）ら八人の方からあたっていただいた結果、総合成績で神田初鳥氏が一位に最高点句賞は、南場愛子氏の句が選ばれました。

◎総合成績
一位　神田初鳥　一七点
二位　坪谷耕雨　一五点
三位　増渕一路　一四点

◎高点句（成績順）
○夕雲雀砂にまみれて子は帰る　南場愛子
○船に住む妻が花種箱に蒔く　加藤喜秋
○春の月大きく欠けて田面冷ゆ　小林竹生
○麦五寸一直線に落ち雲雀　増渕一路
○百姓の嫁で悔なし種蒔す　佐藤志残
○親と子が雲雀指さす花畑　今井芳美
○揚雲雀見つつ鎌研ぐ河原畑　神田初鳥
○宿めて置く田打機春の月の下　加藤喜秋
○種蒔いて明日も天気の夕陽負ふ　今井夫子
○種蒔や農夫のひげののびしまま　小石みどり

小学校スクールバスの運行についてお願い

新しい横越小学校が発足してから一年余りを経過しました。この間、スクールバスの運行について村民の皆様方から絶大な御協力を頂いて順調に運行していることは感謝に堪えません。

就きましては、朝の登校について地域毎の早出、遅出を三か月毎に交替で実施していきたいと思います。一年生も大分学校の生活にもなれたことと思いますので、第一回目の切替を七月から実施致しますのでよろしくお願いします。

区切り方は、456月、789月、101112月、123月の4回を交替で実施します。

くわしい時間割は、印刷の上、六月中旬に各家庭へ配りますのでよろしくお願い致します。

（お願い）使用ずみの民具・農耕具漁具をお知らせ下さい

先月号にも掲載しましたが使用済の民具・農耕具、又は漁具が、家の中に眠っていないでしょうか。

これらをお持ちの方で、寄贈のできるものがありましたら、分館長、文化財調査審議委員、公民館までお知らせ下さい。

民具、農耕具、漁具の外に農作業衣、かわら、ズックのバケツ、わら製品（ワラジ、フカグツ、俵、かます、ぞうり、むしろ等）戸、机等なんでもけっこうです。連絡をお待ちしております。

少年スポーツ大会開催

期日　六月十九日（日）
会場　横小体育館、グランド武道館
対象　スポーツ少年団員
内容　模範試合、スポーツ少年団公開練習
主催　横越村体育協会
共催　横越村公民館

小杉学区に野球連盟誕生

小杉に野球を広めよう、ということで小杉地区に野球連盟（会長・高橋喜代一氏）が生れました。

現在八チームで、去る五月二十二日から早起野球を実施しています。結成（十四日）後、すぐ活動をつづけています。

この他藤山、木津に野球場ができ、村内の野球熱が急速に高まっています。これからの活動が期待されます。

第11回俳句公募
―初心者大歓迎―

①公募句題（通じて六句）
◎紫陽花（あじさい）
◎梅雨晴（つゆばれ）
「梅雨明。梅雨の雷」
◎冷奴（ひややっこ）
「冷豆腐」
②〆切　七月二十日（水）
③選者
小野芝香　[illegible]原一笑
堀山湖春　小黒愛山
佐藤やすい　阿部春吉
今井雨邑　山崎賢隆
○応募先　横越村公民館